

科 目 名	国際社会論				授業形態	開講期間	9月28日～1月25日			
	英文科目名 Sociology of transnational relations						木曜日 第4講時 19：10～20：40			
受 講 定 員 等	担当教員	温井 鋼哲 (ぬくい こうてつ)				開講時間 開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
単位数 2単位 定員数 定員無し 特別聴講学生等定員 定員無し 科目等履修生定員 定員無し シティカレッジ聴講生定員 定員無し 定員超過時の選考方法等 特になし					成績評価の方 法	課題レポート50% 発表・討論30% 授業参加度20%				
授 業 料 等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受 講 料		
科 目 の 内 容								10,000円		
	本授業を通じて、一人の人間として、日本人として、または地球市民として、グローバル化する世界の中で、如何に国際社会を理解し、国際社会と付き合っていくかについて学ぶ。国際社会には国家間の複雑な関係、そして国内における様々な民族・宗教による葛藤・紛争や戦争があり、世界的に貧困問題や経済格差、移民問題による対立、地球環境問題、ジェンダー問題、地域統合など様々な問題や課題について、わかりやすく行使するとともに、アクティブラーニング形式で、受講者の双方向のディスカッションなどを重視することによって、受講者が楽しく国際社会の諸問題について勉強し、考えることができることを目指す。				その他特記事項					
第1回 イントロダクション 第3回 グローバリゼーション光と影 第5回 ヒトの移動問題をどう考えるのか 第7回 人口問題と食糧問題とは? 第9回 現代の安全保障をどう読むのか 第11回 日本と朝鮮半島の関係 第13回 日米関係の歴史と現状 第15回 期末発表				第2回 20世紀の国際関係をどう理解するのか 第4回 国際連合とSDG s 第6回 経済格差と貧困が再生産される構造をどう見えるのか 第8回 国際社会におけるジェンダー問題 第10回 日本と東アジア経済統合 第12回 EUの経済と日欧経済関係 第14回 日中関係の歴史、現在と未来						
授業担当教員紹介				URL	https://kklig.exblog.jp/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	k-li@hokuriku-u.ac.jp					